川崎病罹患児の追跡調査(中間報告)

(分担研究:川崎病に関する研究)

担当 中村好一*,柳川 洋*,川崎富作**

要約:川崎病研究班では53医療機関の共同研究として川崎病罹患児の追跡調査を進めている。対象医療機関を受診した約4,800名の追跡を行い、約95%の追跡を1991年2月までに行うことができた。

見出し語:川崎病,追跡調査,死亡,心後遺症

【目的】

川崎病患者の致命率は年々低下していることが 全国調査の結果から判明している.川崎病は病理 学的には全身の血管炎であるが,乳幼児期にこの ような血管炎をおこした者が,将来動脈硬化や虚 血性心疾患を起こしやすくなっているか否かは明 らかではない.川崎病罹患児の追跡調査は医療機 関単位ではいくつか実施されているが,その多く は当該医療機関を定期的に受診している罹患児の 追跡であり,罹患児全員を対象とした追跡は実施 されていない.

本研究は川崎病全国調査で報告された患者を医療機関単位で全員追跡し、川崎病罹患児の長期予

後を明らかにすることを目的として実施している.

【対象と方法】

第8回から第10回の川崎病全国調査で報告された患者(初診年月日:1982年7月1日~1988年12月31日)で,第14病日以内に当該医療機関を受診した確実例かつ初発例(再発例は除く)とした.追跡は医療機関単位で行い,偏りが起こらないように,当該医療機関で追跡対象の条件に当てはまる患者すべてを追跡対象とした.追跡の開始は初診日,追跡の終了は1989年12月31日または死亡年月日とした.

対象者は①1990年1月1日以降の当該医療機関

^{*} 自治医科大学公衆衛生学教室 Department of Public Health, Jichi Medical School

[&]quot;* 川崎病研究情報センター Kawasaki Disease Research Information Center

現することは全くないのか。主治医により管理の 仕方がちがうなど。)

- 2)後遺症を残している例の管理について。(学校生活でどのような点について留意が必要か。)
- 3) 突然死について。(その頻度はどのくらいか。発作時の症状や学校における処置の方法について。)
- 4) その他。(学校、保護者、主治医の協力のありかたについて。学童心臓病管理指導表は実際使っていくうえで判断できないことが多いが。心臓カテーテル検査や運動負荷試験の必要性は。川崎病と予防接種についてなど。)

学校における管理上、問題となった事例は、多くが上に述べた疑問点に含まれるが、その他に本人や保護者のnoncomplianceの問題、逆に通常の学校生活や運動を行いたいが制限があるために本人が悩みそれを指導していく難しさ、運動制限により肥満傾向となる例の指導方法、学校生活について主治医と学校医の意見が食い違う場合など多くの事例が報告された。

【まとめ】

現在まで学校側からみた川崎病既往例の指導、管理についての実態が明らかではなかったことから、今回このような全国調査を行った。回収率はわれわれの予想よりはるかに高く、学校現場におけるこの問題についての関心の高さがうかがわれた。管理の実際は地域により違いがあり、近畿地区、関東地区に比べ北海道東北地区や九州地区はまだ十分でないように思われた。今回の調査では学校現場で実際に川崎病の既往を持つ児童、生徒を指導するうえでの疑問点や管理上問題となった事例がわれわれ主治医側が予想していた以上に数

多く報告された。川崎病既往例についても後遺症がない例から厳重な生活および運動の規制が必要な例までスペクトラムが広く、画一的な指導要綱を作成することは困難と考えられる。今回の調査から、主治医を含めた医療関係者はそれぞれの患者の病態にあわせて、今まで以上に患者本人や保護者のみならず学校医を含めた学校関係者との連絡に努め、これらの児童、生徒が適正な学校生活を送れるように努力する必要があると考えられる。

S 0 经令 в **雹**. ٢ · # \prec にはあ 华 驚 図 د 力団は、薫・ 臣 수 그 强男 敃 變 努原でた児童 寒 ~ kg 假花 掛 Ħ のだれし思児 *** ήķJ 選友 ۴ 供っ Ř 民 Þ 医末まま罹患 鬥 心翼 選と 徒 門、き煩悩。あ 换 麵 後と ₩ 事がにて略病たし 1) つ祭 6 職我 . 20 . た盆っ川崎し申 电区 Ó. 徒 湘 たし学なし川まい 417 ᅫ ₩6 €~ 民 しま・と選、り顧 #4 ₹≎ 病の . ю まれ児閲聞になお 1 関な 襺 湿 ブ #8 2 ちさ小間にめにを 数 ≡ છ 児か 17 底 8 ю た筈がもらたと力 丝 笳虚 以渊 10 to 4: زد も改症にれるこは 密 生る 中梗 #8 ## くな H 年は遺的そする御 æ 扱い 徒筋 のいるてれ #2 介と後会はとすが 座 とてあしく 学で 455 生心 O 0 な腕柱で料塞す భ これが力て のフ るなな ٠, Ŕ 2 法心で班策調で 555 重張か たら力協し 徒寮 Ŕ ら方の事究のを紹 ÷ 能够 名名名い 見附予 つ得協る力 アナト 12 办理気字研成泥圾 田 10 m/s かになま協 • 11 保護保証な ددد 炡 て管病こ病作状変 ۴ 御名 い降りるな か分分あく る病病病らい 路 " 箱 雅 旗 03 れ・の起解針理大 あくしく知な て狭おいい に十十ま全 児門 川か在在把 さ法こを川指臂ろ 40 KU 病が含らら مه کټر د に原 ں م ں صہ ہار 見療に死省理のこ 之だ **√** ₩ 羅羅徒 婚力 在ま 発治特然生管でと をく 近頼か 三頭 在联生 限い はの。突厚康内の ٠. ٠. 府気すが、健校に 兄戴方法 က ~ c) -4 略病です回の学多 ı Τ ī 川り明ま今徒の御 よ不り 生徒

=7 ψ

抗

έX ¢Χ

美 ن ٢

紭 ψ

> 7₹ د

E

×

 \sim 菧

 \sim ₩

10 .

₩3

3

淵

11

盐

12

لد

뻳

民

· 七

張っ.

児なか

たとする

つ、まいる指

か要れてい理

か不らして官

お客う証別川

いし臂徒をせ

なばに生診さ

いしう・牧診

後の・a b o

賦徒蘣

心生児

..

1

て、よ盗職受。マ

しでの児心をるや

残分と頭校院い前。の

を区は健学病てルる病他

促理徒く年年せ一い隣の

遺質生全毎毎さプて心そ(

に限おに世職 に

病性て缺さ心 前

畸。し同け疏 会

 \mathbb{Z}

ZΠ

1 H

υÓ

н.

٥÷

拉姆

肛りか

1 +8 10

はがま

徒取き

生めで

· ₩ 🖺

武け説

児文に

たを母るな明

つ食父米来説

か娘で出出か

か)い明明と

に波つ脱脱回

何存にゅりっ

多品类

川、牧

io

1

O

机

5 F

'n

*

٢

25

 ≈ 0

44

即並

単枚

で図

関目

دِ عِ

6 河

徒兵

金剛

≨ .∻

★ ★ 12

拉图或

川電文

. .

4

1

N

たでまるな明

つ熨き来来説

か必で出出か

かは明明明と

に変脱脱脱何

消候にゅりら

麦

聞る

<u>t</u>≓ γυ

Z K

쎭쭏

今今

焦溫

学や

무쫎

既の

医菜

6 ፲፰

徒し

₩.

声す

咒祟

沒薄

三岩

..

ı

獸

ķπ

6

徒

₩

其

民

¥J

0.

かかい走

かすな間

におい皆

傾れて・

深기

Q #

٠.

S

1

₹\$

ĸ .

اد

1.3

42

黑

÷

ĸ

×

盜

巴

≤ **₽**

たいるな顔

ひんここ葉

かいててら

か用いい訴

にを用用学

抑変るしら

₹,

1

۷

 $\overline{}$

#

33

略らしンる人限技を

川お限ソいは削ル業

いて削ラてブを一段

なし動マしう業プ育

のに選・止り扱・体他

遺よ金銭は選体水全そ(

症うく汰禁動育汰例の

後のまし、 ひりのよめ

13

Ćţ.

#

生态

٠ 3

い見しい

なる比て

せい禁し

さてを限

御し薬剤

爺てる

検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用 論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります S

要約:川崎病研究班では53 医療機関の共同研究として川崎病罹患児の追跡調査を進めている。対象医療機関を受診した約4,800 名の追跡を行い,約95%の追跡を1991年2月までに行うことができた。